

浜松市型下水道用マンホール蓋特記仕様書

1. 適用範囲

この仕様書は、浜松市が使用する下水道用マンホールふた（種類については下表参照）の仕様について規定する。但し、特殊な環境下に設置される下水道用マンホールふたについては、その環境下に適した仕様を「特殊環境」仕様として以下に規定する。

種 類	
下水道用マンホールふた	φ 600
下水道用マンホールふた	φ 500
下水道用マンホールふた	φ 300
下水道用マンホールふた	φ 300（防護蓋）
下水道用マンホールふた	φ 900× φ 600 親子蓋

2. 「一般環境」仕様

2-1 荷重及び性能区分

荷重区分	性能区分	基準
T-25	レベル1	車道（国道、県道、都市計画道路は除く）はT-25を設計荷重とする。また、歩道において大型車輛の乗り入れがある場合も設計荷重をT-25とする。
	レベル2	国道、県道、都市計画道路の車道はT-25設計荷重の高性能とする。
T-14	レベル1	歩道
化粧蓋	レベル1	歩道部および景観道路で設置が望ましい箇所

2-2 転落・落下防止機能

種類	基準
ロック付転落防止梯子	φ 600 以上のマンホールふた全てに設置

2-3 小型マンホール蓋（Φ300）の設置箇所

支持構造	基準
直接蓋（ボルト固定式）	○ 車道・歩道部 ○ 最大設置間隔100m ○ 最大マンホール深さ3.5mまで ○ 中心交角30°以下の方向変化部
直接蓋（ボルト固定式） 耐腐食用	○ 特定事業所用の樹（特定樹）
防護蓋（台座式）	○ 車道・歩道部 ○ 最大設置間隔100m ○ 最大マンホール深さ3.5mまで

2-4 管理番号の設置

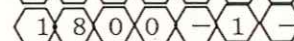
完成平面・縦断面図のマンホール番号（7桁）を設置する。

（例）

No.888-1 1号マンホール深さ1.80m



No.1800-1-1 1号マンホール深さ1.80m



※番号は左詰め

※管理番号の色表示はレベル1が黄色、レベル2は赤色とする。

3. 「特殊環境」仕様

3-1 耐腐食用下水道用マンホール蓋

基準	主な設置箇所
硫化水素などによる腐食劣化の恐れのある箇所	マンホールポンプ用ピット 圧送管吐出口のマンホール